

第1学年 算数科学習指導案

場所 1年教室 指導者

1 単元 ものとひとつのかず (本時 3/3)

2 本時の目標

問題を正しく読み取り, 図や式を用いて順序数と集合数の問題を解くことができる。

(思考・判断・表現)

3 展開

段階	児童の活動	教師の活動
導入 (5)	1 前時の学習を想起する。	・数図ブロックを並べたり, 人数分の○をかいたりして答えを導いたことを確認する。
課題 (2)	2 本時の学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ずやしきをつかって かんがえよう。</div>	・プリントを配布し, 学習課題を板書する。
展開 (33)	3 足し算の問題文を書き写し, 分かることと問われていることを考える。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ももかさんが前から3番目にいることが分かる。 ・ももかさんの後ろに9人いることがわかる。 ・みんなで何人いるか聞かれている。 ・みんなでと書いてあるから, 足し算になりそう。 </div>	<p><主発問></p> <p>「問題を読んで分かることを, ○を使った図にかいて, 答えを求めましょう。」</p> <p><個人思考の場></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「前から3番目」「後ろに9人」という言葉に着目し, 図をかくよう助言する。 ・ももかさんの位置を●で表すように伝え, 図が正しくかけているか確認する。 ・図がかけた児童には, 式を考えるように促す。 <p><対話の場></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体での発表の前にグループで発表する時間を設ける。 ・3番目を3人と捉え直すことで, 足し算の式に表せることを確認する。
	4 図を使って説明をする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ももかさんまでで3人で, 後ろに9人いるので, ○を数えるとみんなで12人です。 ・ももかさんまでの3人と後ろの9人を合わせるので, $3 + 9 = 12$で答えは12人です。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・図を活用して式に結び付けた児童の考えを称賛する。
	5 引き算の問題文を書き写し, 図や式を用いて答えを求める。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうとさんが前から5番目にいることが分かる。 ・全員の数が分かっているから, 引き算で答えが分かる。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問が出た場合には, 随時グループで話し合う時間を設ける。
整理 (5)	6 本時の振り返りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・問題から分かることを図にかくと, 式を考えることもできると分かった。 </div>	<p><ふりかえりの場></p> <ul style="list-style-type: none"> ・図に表すことで順序数を集合数に読み替えることができ, 立式につながることに気付いた児童の振り返りを共有する。

4 評価

分かることを使って図や式に表して, 求めることができたか。(活動3の記述, 活動4の発言から)